

脳科学・心理学よりも

「発達科学」で 育てにくい子が すぐ変わる

本当の理由

発達科学ラボ主宰・学術博士
吉野加容子

発達障害グレーゾーンの子が
生きやすい時代を創りたい！



ゼロから学べる
発達科学コミュニケーションで
子育ても仕事もうまくいく！

発達グレーゾーンの子どもが
1人ひとり輝ける時代を創る！

それが私の挑戦です！

少子化が進む中、右肩上がりに
増加する発達障害。

発達障害・グレーゾーンの
子どもを育てるママへ、

私の専門である「**発達科学**」を
生かしたコミュニケーションで、
子どもの発達を加速する
サポートを行っています！



はじめまして！

親子のコミュニケーションを
スムーズにして、
子どもの成長を加速する！

発達科学ラボ主宰
吉野加容子です。

子育ての難しさを解消し、
子どもたちの魅力を引き出す！

**発達科学の知識を持つママや
起業家を増やし、社会の常識を
変えるのが私の使命です！**



第1章

発達障害の誤解

なぜ今、グレーゾーンの対応が
世の中に必要なのでしょうか？

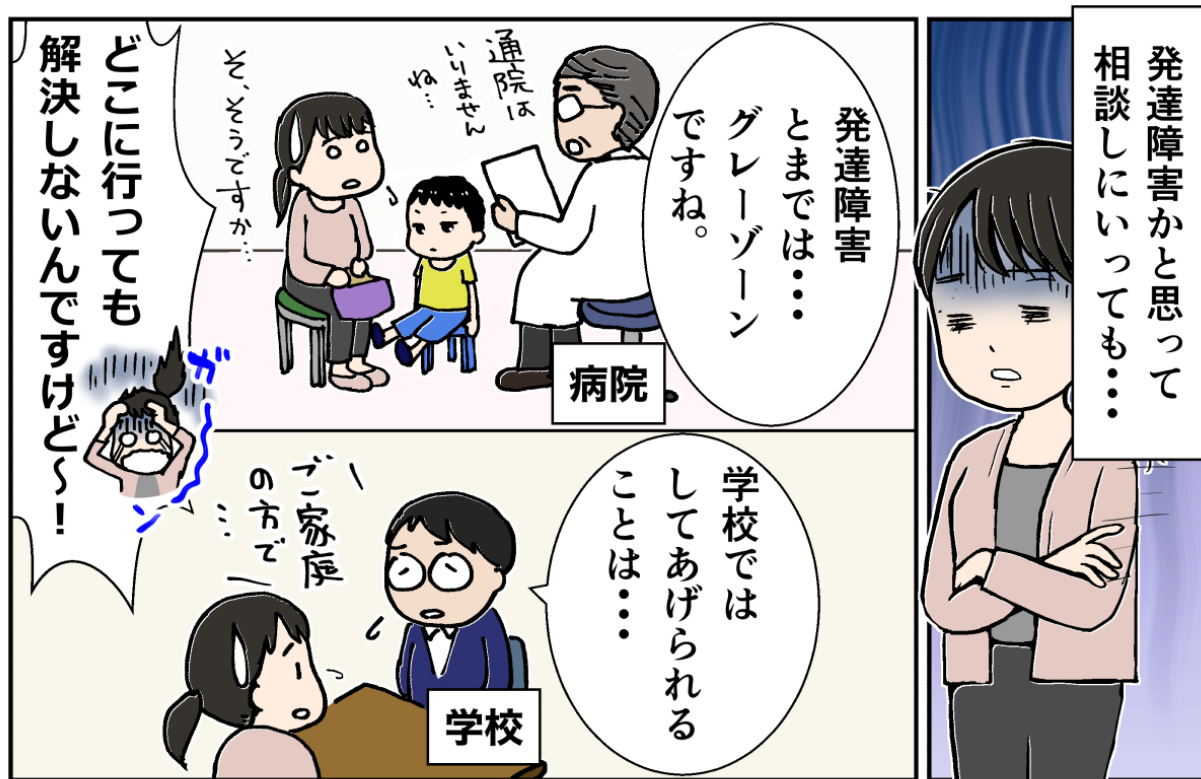
グレーゾーン専門の発達支援が
必要なんです！

その1

「発達障害が増えている」 という誤解

発達障害も増えていますが、発達障害以上に増えていると考えられるのが「グレーゾーン」の子どもたち。

発達障害よりも、実は、
グレーゾーンの方が多いんです！



発達グレーゾーンとは？

発達障害には医学診断の基準がありますが、この基準を満たさず**特性（症状）が軽かったり、少なかったりする**のがグレーゾーンです。

発達障害の傾向は見られるものの、社会や学校に適応できないほどではない…。

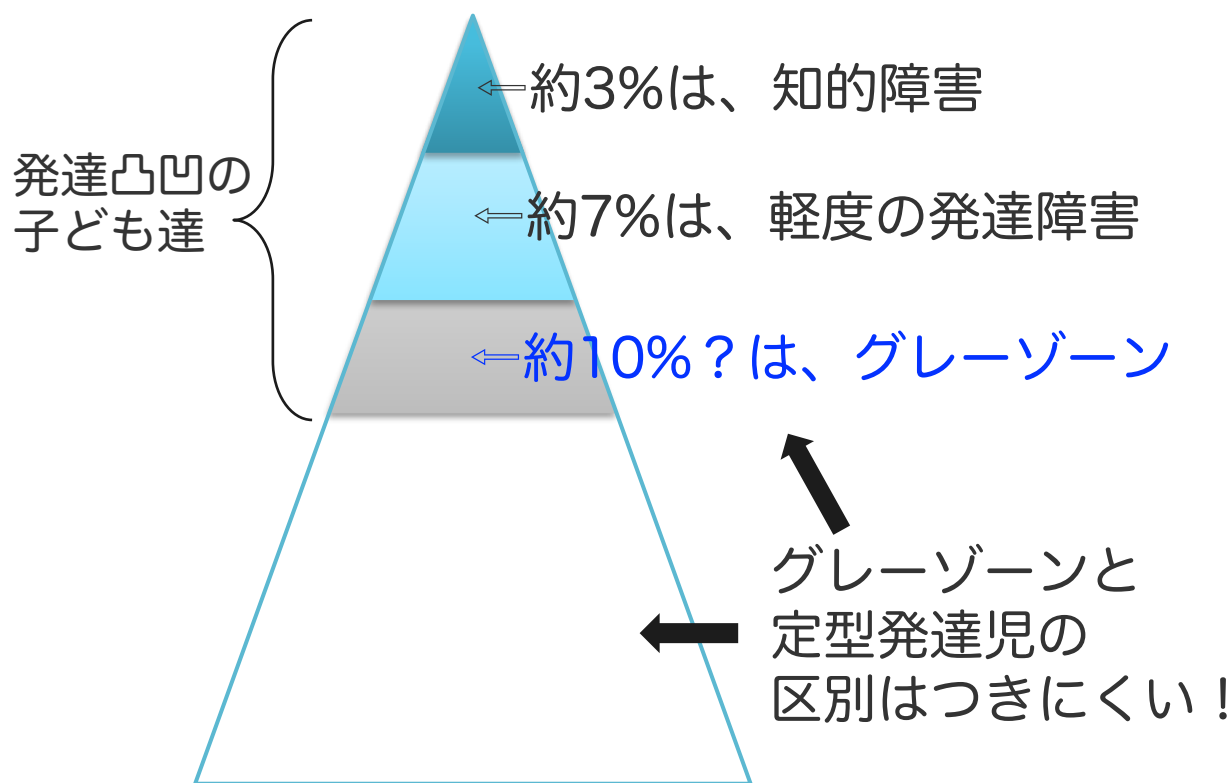
そんなお子さんを
発達の「グレーゾーン」と呼びます。

最近よく「発達障害が増えている」と言われますが、実は、発達障害としっかり診断がつく子よりも、グレーゾーンかな？と思うお子さんも増えています。



グレーゾーンは珍しくない！

文部科学省の調査によると、
普通級に在籍する子どもの
約7%の子に発達障害の疑いがあります。



グレーゾーンを含めば、なんと

約10～20%の子どもの
発達が凸凹している可能性アリなんです！

(病院に行かない子も多いので正確な数値は不明です。)

グレーゾーン専門が大事！

診断がつかないグレーゾーンだからこそ、行政や福祉の支援の網目から漏れしまい、支援を受けにくい子どもたち。

お母さんや先生たちに、なかなか気づいてもらえない悩みもあります。

「発達障害児」とは呼べない
グレーゾーンの子は
支援が後回しにされがち。

グレーゾーンだからこそ
少しの支援でグッと伸びるのに、

適切な対応をされずに困りごとが
増えていってしまうのが
大きな課題です。

だから、**グレーゾーン専門**の
発達サポート事業が必要なんです！！



その2

「育て方が悪い」という誤解

昔から言われているのが

「発達障害は、
母親の育て方が悪いせいで起こる」
というビックリ発言。

今の最新科学では、脳損傷や染色体異常などがなければ、ほぼ遺伝的な要因だと結論が出ています。

遺伝的な要因だからと言って、その子の両親が発達障害という意味ではありません。

どの家系にあってもおかしくない遺伝的背景です。

「うちの家系には絶対はない」なんてことはありません。

その2

「育て方が悪い」という誤解

原因を探るなら、環境（接し方）より、
遺伝の話になるのですが、

今後の対応を探るなら、遺伝はどうし
ようもないので、**環境（接し方）を工
夫**するのが最善です！

だからこそ、子どもと一番長い時間を
過ごす**お母さんのコミュニケーション
の改善**が最も効果的なのです！



その3

「発達障害は問題児」という誤解

発達障害と言えば、学校で問題行動ばかり起こすとか、犯罪や非行に走りがちだという先入観があります。

最近では、発達凸凹の対応を誤ると**二次障害**（反抗やメンタル面の不調）が起こることも広く知られるようになりました。

しかし、よく考えてみると、子どもの行動を荒れさせてしまうのはむしろ「**大人の対応が良くないから**」です。決して子どもが悪いわけではありません。

しつけによる対応や感情的な対応は、グレーゾーンの子どもには**NG**！

お母さんや先生の主義や価値観を押し付けるより、**科学的なメカニズムに則って対応**することが大切なのです！



発達障害児ではなく、 パステルキッズ

誰が最初に言い始めたかは知りませんが、「グレー」という暗いイメージではなく、

色とりどりの個性をパステルカラーに見立てる「パステルゾーン」という呼び方があります。

私は、この呼び方が大好きで、
グレーゾーンの子どもたちを
「パステルキッズ」と呼んでいます^^



発達障害児ではなく、 パステルキッズ

医学的にも、今は発達障害の子どもと
定型発達の子どもの区別をせずに、
”スペクトラム（連続している）”
という考え方に変わりました。

つまり、発達障害の傾向が
「濃いか薄いか」の違いです。

「うちの子は健常児。あの子は発達障
害児。」なんていう区別は、ひと昔前
の古い考え方。

「障害児」という言葉がもつイメージ
は、もはやパステルキッズたちには不
似合いなのです！



これからの日本を支える子どもたちの人口が減少し続ける中、隠れ発達障害や隠れグレーゾーンを合わせれば、パステルキッズたちは100人に10～20人いてもおかしくないと推測されます。

だからこそ、発達障害の古いイメージを払拭して、子どもの発達をサポートする取り組みが、今とても必要なのです！



<まとめ>

- ①発達障害だけでなく
「グレーゾーン」への対応が急務！
- ②お母さんの適切なコミュニケーションが1番の処方せん！
- ③科学的に対応することで
子どもの発達が加速する！

自分の社会貢献力を磨きたい人限定！

読者特典90分の無料オンライン個別相談

通常45,000円のところ、読者のみ初回無料で20名限定で受付中

発達科学の専門家となって 自分にしかできない 子育てと仕事をスタートさせる 個別相談会

「社会貢献力を高める
12の質問ワーク」を
贈ります！

自分の社会貢献力を試し
てみたい方だけに贈る
ワークに答えて、個別
相談へ進みましょう！

パソコン・スマホ・タブレットがあればお家から相談できます

▼お申し込みはこちらから▼

<https://yoshinokayoko.jimdo.com/発達の学びと仕事/>



第2章

なぜ

脳科学や心理学より
発達科学なのか

発達科学って何!?

簡単に言うと、人の成長を科学して、教育の実践に役立てる分野です。

発達科学は、文系と理系が合わさった学問で、

- ・人の成長を促進するもの
- ・逆に阻害してしまうもの

を科学的に理解して、よりよい環境で子どもの発達をサポートしよう！
という目的があります。

他の分野と違うのは、ただ研究して論文を書いて終わりではなくて、理論と実践の両方を重視する！
という点です。



発達障害のための「発達科学」

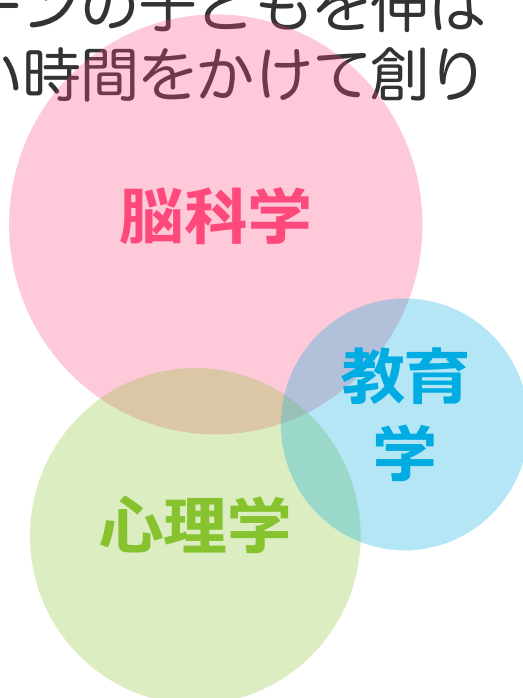
私の経歴と専門はすごく珍しくて、
教育学を学んで特別支援教育の免許を取得した後、
心理学を学んで臨床発達心理士の資格を取りました。

その後、本格的に脳科学を専門として博士号を取得しました。

脳科学、心理学、教育学が私の頭の中で融合しながら、17年の発達障害の臨床経験を積んできました。

文系と理系、理論と実践が混ざり合って、
発達障害＆グレーゾーンの子どもを伸ばす「発達科学」を長い時間をかけて創り上げてきました。

こんな風に、いくつもの分野を渡り歩いてきたのには理由があります。



脳科学より、心理学より、 発達科学だった！

世界で1番難しいことは「人を育てることだ」とよく言われますね。

私も、最初はそれを目指して
教育の分野に飛び込みました。



ところが！

教育学は、子どもとの接し方や教材づくりなどの実践には強いのですが、子どもの発達を見立てる科学的な視点が不足していました。

そこで！

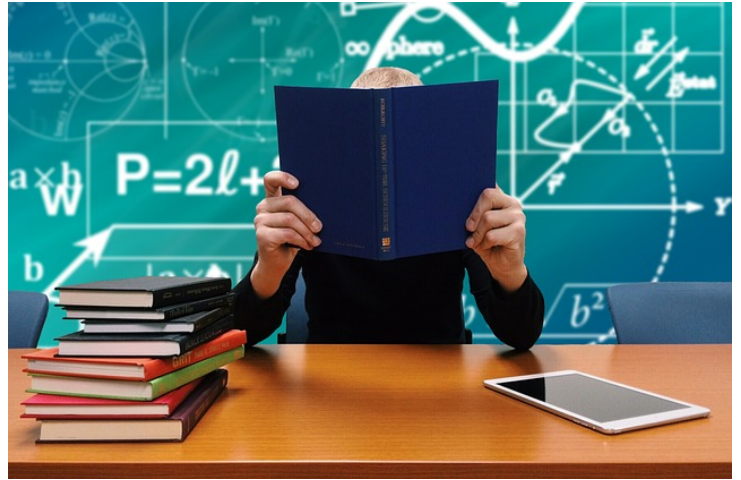
子どもをもっと理解するために心理学を専攻し、発達を見立てる検査や分析の技術をゲットしました。

ですが、一体なぜ発達トラブルが次々と起こるのか、心理学では原因や根拠がはっきりしなかったのです。

脳科学より、心理学より、 発達科学だった！

そして！

脳科学に携わり
発達の根本的な
メカニズムを調
べる研究に明け
暮れました。



これで「発達」の意味と仕組みがスッキ
リクッキリ理解できました！

ところが脳科学は、まだ新しい学問なの
で実践的なノウハウは不十分。

発達支援の実践をするためには、教育や
心理学の知識を合わせて考えないといけ
ませんでした。

本当の意味で「効果のあるメソッド」に
するには、理論と実践の両方を重視する
方法が最適だと、
17年かけて、たどり着いたわけです^^;

脳トレは、 ほとんど効果がない！

日本だけでなくアメリカでも最近では脳科学ブームが起きているのですが、

もう何年も前から、海外の研究で「**ほとんどの脳トレに効果はない！**」という衝撃の結果が公表されています。

簡単に解説すると、脳トレをやれば、その課題そのものは上手になるけども、その結果が生活に反映される程の効果はない、ということです。

これが「脳科学は**実践に弱い**」という意味。人間だから理屈通りに進まないんです。



脳トシは、 ほとんど効果がない！

では、全く意味がないのか？というと、そうではなくて、**教育学や心理学の知識で補えば**、実践で役立つ方法に進化させることはできます！

これが**発達科学の強み**！
理論だけではなく、実践的なスキルのコツがあるのです^^

考え方だけだったり、スキルだけだったりすると、結果が出にくくなります。

理論と実践スキルが対応しているのが結果の出るメソッドなのです！



ノウハウ収集よりも 子育ての軸を持とう！

勉強家のお母さんなら、自分の核となる理論を1つ持つことで、今まで培ってきたことも活かせるようになります。

何を、どの順番で
どのような声かけで実践するのか？

これが頭の中でメソッドとなっていれば、
子育てで迷うことは少なくなります！

発達科学ラボのメンバーは、
「何が正解なのか分かるようになったから
すごく楽になった！」

「想定外のことが起こってもイライラせず、
動じなくなった！」と言います。

そんな風に、**子育ての軸を持ちたい！**という
「子育て力アップ」のため
の挑戦の旅に出てみて欲しい
と思います。



みなさんは17年も かけないでほしい

医療機関や教育機関などで実際に子どもたちと接する中で培ったメソッドや、

相談に来られるお母さん方が実践して、どんな子にも効果が高かったものをまとめたメソッドが「**発達科学コミュニケーション**」です。

そのメソッドの背景となる理論も超わかりやすくして、私が主宰する「**発達科学ラボ**」で教えています。



発達科学コミュニケーションは
たった**3ヶ月**でできる、薬を使
わずにママと子どもが成長する
メソッドになりました^^

実際に実践した生徒さんの声
をご覧ください！

一緒に過ごす時間が 楽になりました！

一番困っていたのは衝動的な行動で、注意してもやめるところか、さらにエスカレートする状態でした。

どうすればいいかわからず、怒鳴ったり、無理やりやめさせていました。

子どもと一緒にいるのが辛く、そう感じてしまう私は母親失格だな…と落ち込む日々でした。

発コミュ講座を受けてからは、衝動的な行動がかなり治り、買い物に行けるようになったり、一緒に過ごす時間が楽になりました。

対応の軸をが持てるようになり、子どもに振り回されることがなくなりました。

(ADHDタイプ、5歳男子のママより)

学習にやる気が出て 前向きに行動するように！

学習障害の特性が目立つようになり、宿題になかなか向かえず、イライラして鉛筆を投げたり、暴言を吐いていました。

学習のときに、**コミュニケーションを変えた**だけで、やる気が目に見えるようになりました。

何事にも自信を持ち、前向きに行動する姿が見られるようになりました。

私自身の子育てにも余裕ができました。対応法を知っているというだけで、心にゆとりが持てるようになり、自然に子どもの良さが見えるようになりました。

(ADHDタイプ、小学3年生男子のママより)

こんなにすぐ 効果が出るとは思わなかった

自己肯定感が低く、
「どうせ僕なんか」と落ち込むので、

いつか不登校になるのではと
不安がいつもありました。

発達科学コミュニケーションを開始すると、
素直に行動するようになって
家庭内のトラブルがなくなりました。

私自身も
大変なことをしている感覚はなく、

ちょっとした声かけを変えるだけだから
日常生活で取り組みやすいのに、

こんなにすぐに効果が出ると
思わなかったなので、驚いています！

(ADHDタイプ、小学6年男子のママより)

自信がついて、 自分で行動するように！

学校や病院では具体的な対策に進まないことに焦り、毎日口うるさくなって、本人にすごく負担をかけたと反省して発コミュを始めました。

そうしたら、
朝の準備が自分でできるようになったり、
学校でも行動がしっかりしてきたり、
ゲームも自主的に15分でやめられたり、
本当にびっくりしています！

勉強がつらくて泣いていた学校も今では笑顔で登校し、本当に親子で乗り越えたと感じています！

(LD・ADHDタイプ、小学2年生男子のママより)

ただの理論ではなく、実践を重視する「発達科学」だから

こんなに早く、子どもの成長が現れるんです！





第3章

社会に影響を 与えるための 条件

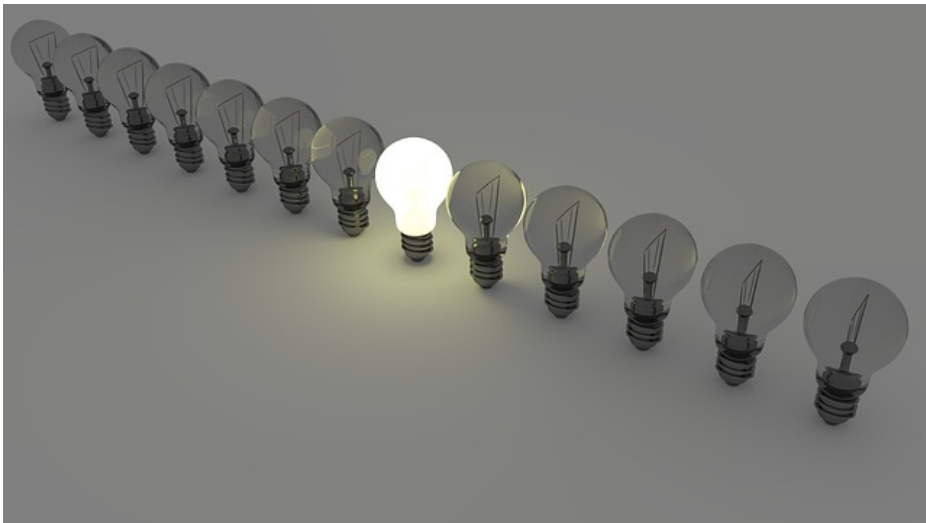
たった1つの壁

パステルキッズが生きやすい時代を
創りたい！

この目的に向かって取り組み始めた事業ですが、社会に影響を与えるためには**1つの条件**があることが分かりました。

それは・・・
発達科学コミュニケーションを
教えられる**講師の数**です！

こんなに効果があるのに、広める人が
足りなければ、社会に影響を与える
ことはできません。



真剣に考えたら 400年かかる事業でした

現在、パステルキッズが何人いるか試算すると、正確な数は分かりませんが、ざっと150万人くらいだと推測できます。

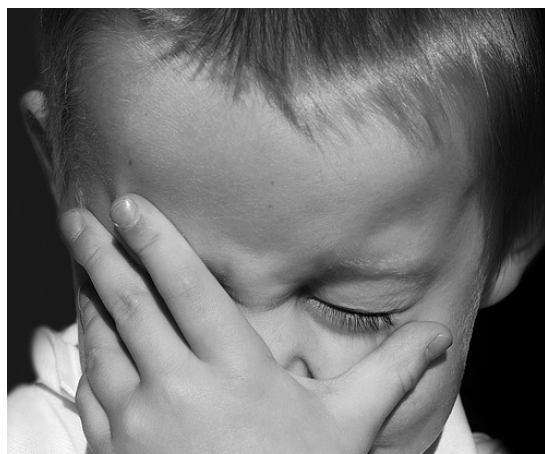
そこで、私がパステルキッズ150万人と
会って相談を受けると仮定します。

お盆もお正月も休まず、毎日10人に個別に対応する激務をこなしたら、150万人の相談を終えるのに、

なんと410年かかります！(@_@)

間髪開けずに4回生まれ変わっても
夢は叶わない計算になります！

なんてことでしょう・・・。



真剣に考えたら 400年かかる事業でした

みんなが生きやすい時代を創りたい！

言うのは簡単ですし、そう願うことに
価値はあります。

じゃあ、どうやって実現するの？
と考えたら、こんなに1人の力は
無力なのかと思い知りました。

ではどうするか・・・？



400年かかる事業を、 4年で実現する方法

仮に、発達科学コミュニケーションを
教えられるトレーナーが各都道府県に
20人いたとしましょう。

そうすれば、**4年**で全員にメソッドを
届けられる計算になります！

相談しても的確な答えをくれない専門
家が何万人いるよりも、

**発達科学を理解して対応できる「実践
に強い専門家」**を育成すれば、今まで
なかった発達支援が現実になります！



だから私は、**子育ての苦勞を
よく知る経験豊かなママ**や、
熱い想いを持つ専門家の先生
たちの中から、

自分も社会貢献したい！と
思う伝承者（仲間）を求めて
います。

OLから起業家へ 転身を決意したママ

清水畑 亜希子さん



Before

もともと清水畑さんは、OLをしながら子育てをしていた普通の主婦でしたが、
不登校気味で、お家で荒れる息子さんとの
毎日の親子バトルに疲れ果てて個別相談に
来られました。



After

発コミュを習得し、発達科学を学んだ結果、
羨ましがられるほどの仲良し親子になって、
息子さんの社会性や行動力がぐんぐん伸び
ています！

そして、息子さんとの時間を持つために起
業を決意。

今では不登校や登校しぶりに悩むママの専
門講師として、3ヶ月連続で月商200万を
達成するなど、自身の会社をつくる程の活
躍をしています！

そんな生き方いいね！ と思われる息子に。



当時、仕事が忙し過ぎて、息子の対応すらできない状態でした。取っ組み合いの喧嘩、物を投げる、家を壊す、BB弾を至近距離で打ち込まれたこともあり、
少々生命の危機を感じるレベル感の荒れ具合でした。

発達の勉強ももっとしたい、仕事もしたい、
そう考えた時に、**発達支援を仕事にするという選択肢**があることを知り、その道に進むことを決断しました。

子どもが病気の時や登校できない時でも、焦らずに、
仕事をしながら子どもの様子をみられるようになったのは
とても大きな変化です。

今は「**この子の良さを伸ばすにはどうしたらいいのか？**」
という視点で考えられるようになり
息子と一緒に色々チャレンジしている感じです。

**息子の新しい一歩が、発達グレーゾーンの子と
そのお母さんの人生に明るい光になればいいなと**
思いながら新しい道を手探りしています。

そして、学校教育で評価されない子たちの才能を伸ばし、
世の中に発信していき、「**そんな生き方、いいね！**」
と思ってもらえるようにする。
そしてそれを「スタンダード」にしていく。
学歴至上主義の日本の教育界に風穴をあけます！

起業したい、 フリーで働きたいママへ

昨今は起業ブームで、
在宅でできる起業も多いので、
お母さんたちも起業やフリーランスの
働き方を選ぶ方が増えていますね。

もし社会貢献を目的に起業するなら、
家庭を発達支援の場にする！という
新しい仕事に
挑戦したい人はいませんか？



起業したい、 フリーで働きたいママへ

ここに写っているのは、みんな子育てに苦勞していたお母さんたちです。

発達科学コミュニケーションで、
①まず自分の子育てが上手くいく証明をつくり、
②時間にも心にも余裕ができたところで発達科学を本格的に学び始めて、

今は在宅で、自分と同じように悩むお母さんの講師の仕事をしています！



起業したい、 フリーで働きたいママへ

1人で何かを始めても影響力はわずか。

しかし、「**仲間の存在**」というたった
1つの条件が揃えば、400年の事業も
4年で実現できるんです！

家族は最小単位の社会と言われますが、
家族貢献こそ、社会貢献の始まりです！

「**子どものために出来る事をしたい！**」
「**世の中に貢献できる、
やりがいのある仕事がしたい！**」
という社会貢献欲の強い方で、

「何かしたかったけど、
何をしていいのか
分からなかった！」

という方は、
ぜひ個別相談へ
お越しくださいね！



自分の社会貢献力を磨きたい人限定！

読者特典90分の無料オンライン個別相談

通常45,000円のところ、読者のみ初回無料で20名限定で受付中

発達科学の専門家となって 自分にしかできない 子育てと仕事をスタートさせる 個別相談会

「社会貢献力を高める
12の質問ワーク」を
贈ります！

自分の社会貢献力を試し
てみたい方だけに贈る
ワークに答えて、個別
相談へ進みましょう！

パソコン・スマホ・タブレットがあればお家から相談できます

▼お申し込みはこちらから▼

<https://yoshinokayoko.jimdo.com/発達の学びと仕事/>



第4章

ゼロから 発達科学を学べる 「発達科学ラボ」 のすごい仕組み

ゼロから発達科学を マスターできる！

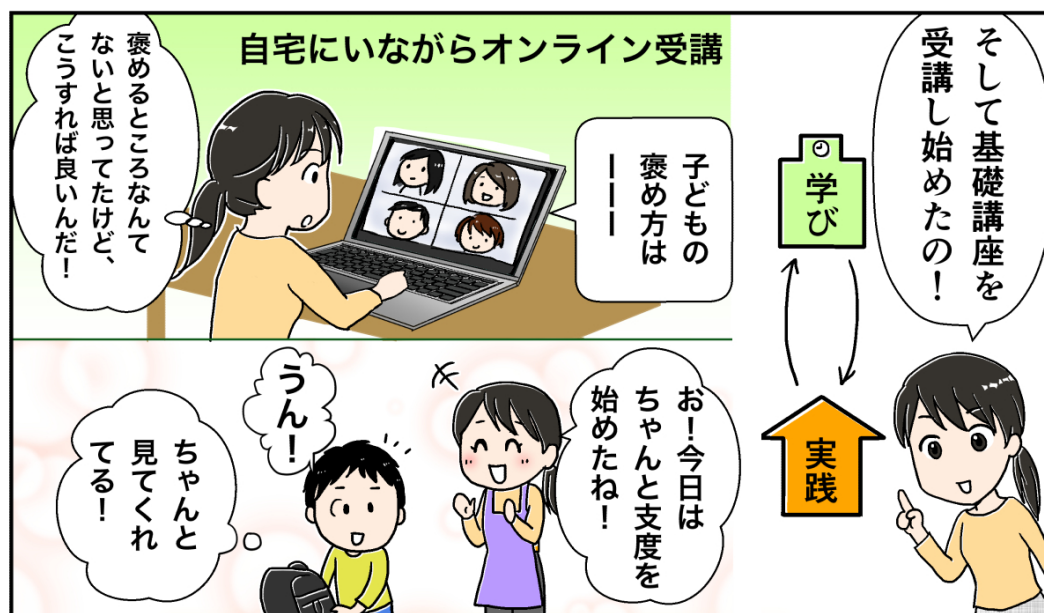
発達科学を学ぶ方法は、大学を受験するか？ラボに入門するか？ですが、

発達科学コミュニケーションは、
もちろん**ラボでしか学べません**^^

資格や経験は何も必要ありません。
必要なのは「熱い気持ち」のみ！

動画や**オンライン**で**講義**で学べるので、
本を読むより簡単で、わかりやすいです！

しかも、聞いたことを**お家で即実践**できるので
お子さんの成長もどんどん進みます！



ママの味方になる 型破りな発達サポート

発達サポートは本来、子どものためだけでなく、**お母さんや家族のストレス**も取り除くものであって欲しい！

お母さんには、後悔のない子育てをして欲しいですし、自分と家族の**人生を豊かにする「発達」の仕事**をしてほしいという願いもあります。

だからこそ、私が目指したのは、
「ママの味方になる仕組み」です。



発達支援の常識破りベスト3

①**資格ナシ**でも始められる！

子育てに資格は必要ありません。
発達科学を学ぶことからスタートできます。

②子どもを**連れて行かなくていい**！

子どものストレスになる専門機関への訪問。
お母さんが専門家になれば出かける必要はありません。

③**オンラインだから在宅**で仕事もできる！

子育て中のママや、忙しい人のために
時間や場所を自分で決めて学びや仕事ができます。



日本中、世界中に支援を届けるため
にも、インターネットを活用した仕
組みが大事！

在宅で発達科学の習得や社会貢献の
仕事ができるから、誰でも続けやす
いんです^^

たった3つのステップで 発達科学をマスター！

発達科学ラボには3つのステップが
用意されています。

普通は下の「Nicotto! 塾」から
上がっていくと思われがちですが、

熱い気持ちがあるなら、一番上の
「上級講座」から入るのが1番効果
的です！

ということなのか？
型破りなラボの仕組みを解説してい
きますね！



上級講座とは？

発達科学コミュニケーションの習得と、発達科学の学びを同時に進めていく**オールインワン**講座です。

上級という名はついてますが、ここがスタンダードであり、**1番学びの多い**ステージです。



上級講座に入ると、発達科学コミュニケーションを**教えるトレーナー**（講師）か、

発達科学を学んだり**研究を進めるリサーチャー**（研究員）になることができます。

トレーナーは、起業して**表**の仕事をするポジション、リサーチャーは、フリーランスで**裏**方の仕事をするポジションです。

リサーチャーは**仕事をしない選択**も自由で、学ぶだけでもOKです。

基礎講座とは？

我が子の対応を学ぶための講義に絞った講座で、発達科学コミュニケーション（発コミュ）を数ヶ月で習得し、修了する講座です。

発達科学に基づく子どもへの接し方をレクチャーで**学び**、数週間**実践**する。これを繰り返すだけで、子どもがどんどん変わっていくのを実感します！



上級講座と違って、理論は最低限に絞っているので、**テクニックの習得**をメインにしています。

たった**4つのステップ**で習得できる**シンプル**な声かけ術だから、誰でも簡単にマスターして接し方を変えることができます^^

発コミユママの4ステップ

Step 1

会話を
スムーズに
スタートする
ための

肯定的な
声のかけ方



ex. ほめ方など

家で実践

3 weeks



Step 2

子どもが
素直にさと
行重かる

指示の
出し方



家で実践



ちゃんと聞いて
くれると嬉しい

Step 4

子どもに
成功体験の
記憶を創る

自信の
つけ方



だんだん
自信が
ついてくる!!

家で実践

ストレス
激減!!

Step 3

子どもの
感情に
巻き込まれない

ホーム
カウンセリング



するし...

自信UP!
やる気UP!
行動できる!
自分の能力活かせる



コミュニケーション力UP!
ストレスフリー
幸せな親子関係
親子で学び成長できる

Nicotto!塾とは？

Nicotto!塾とは、基礎講座を修了した人の後戻りを防ぐオンラインの通信講座です。

講師と直接話したり会ったりしなくてもスマホやパソコンで気軽に学べるので、入門編としてもオススメです！

毎月、ママが知りたい季節ごとのお悩み解決特集をしますので、塾生限定の動画やテキストで、今すぐ使えるノウハウを手に入れてくださいね！

Nicotto!塾の講師は、トレーナーとリサーチャー！

先ゆくママや専門家の姿を見て、自分の変化も楽しんでほしいと思います。



塾生だけの3つのやり放題

Nicotto!塾生だけの

3つのやり放題!



やり放題

1

ミニ講座を見放題!

無料ニュースから一步進んだ具体的な子どもへの対応がテキストと動画で見放題!発達科学にもとづくノウハウがビビッと分かります。

やり放題

2

リアルで会って話し放題!

塾生限定の講演会やイベントも参加し放題!
いつもテレビで見ているあの人、本を読んだあの人と直接会って話を聞けちゃうスペシャルな感動体験を満喫してください。

やり放題

3

相談し放題!

講師に相談できるQ&A掲示板で、困ったことを直接相談しましょう。
経験豊富な講師が、アドバイスします。
掲示板では伝わりきらない場合には、個別相談もありますのでビデオ通話で直接話して相談することもできますよ(初回無料)!

Nicotto!塾の講演会がすごい！

2019年9月14日に予定されている講演会では、あの『ドラゴン桜』の指南役として有名な親野智可等先生がゲスト！

「親力」「楽勉」でおなじみの、教育界のカリスマとも呼ばれる先生ですね。

Nicotto!塾は初月無料なので、塾生登録すれば無料で講演会に参加することができますよ！



聞くだけで、
発達凸凹キッズの子育て上手になる！

親野智可等先生の講演会

「親の気持ちが楽になれば
子どもが幸せになる親力講座」

- ▶日時 9月14日(土)13:00～16:00
- ▶場所 アルカディア市ヶ谷 私学会館
- ▶申込

<https://www.agentmail.jp/form/ht/17139/1/?ypdf>

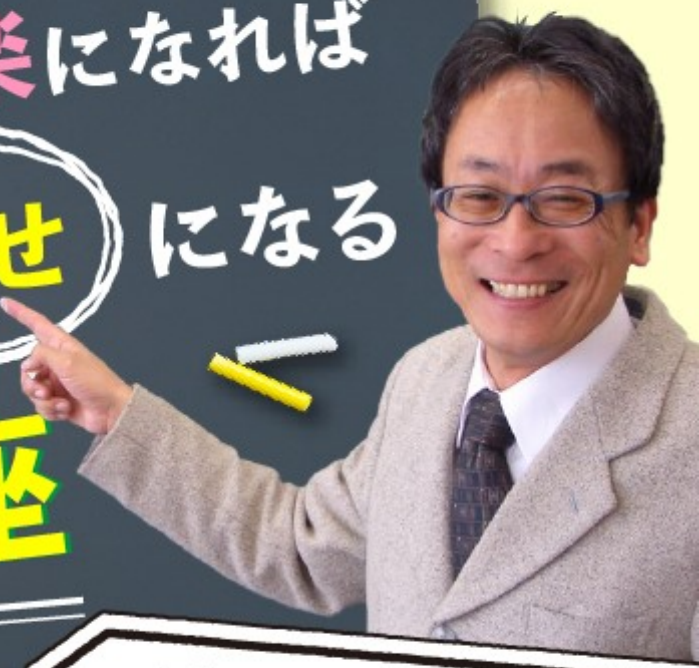
聞くだけで、発達キッズの子育て上手になる！

親の気持ちが楽になれば
子どもが幸せになる

親力講座

9.14 sat TOKYO

おやの ちから
親野智可等先生



Nicotto! 塾

ダウンロード特典

その1

Nicotto!塾入会初月無料

その2

講演会もNicotto!塾入会で実質無料



子どもを叱ったり注意したりしないのに、ぐんぐん発達する方法を知りたい方は、お家で学べる手軽な入門編としてぜひ活用してくださいね！

Nicotto!塾生の登録はこちら

<https://desc-lab.com/nicotto/?ypdf3>

あなたにピッタリの 始め方はどれ？

たくさんあって分からない！という人は、
個別相談で私と話して決めることもできます。

上級講座

- ・発達に関わる仕事がしたい人
- ・発達科学をゼロからしっかり学びたい
- ・我が子への対応を学びたい
- ・ラボに長く所属して、
仲間と共に社会貢献したい

基礎講座

- ・我が子への対応を学びたい
- ・数ヶ月、集中的に学びたい
- ・講師から話を聞いたり相談ができる環境
が欲しい
- ・自分の子育てスタイルを変えたい

Nicotto!塾

- ・まずはオンラインで様子をみたい
- ・動画やテキストで1人で学びたい
- ・1日5～10分で気軽に情報を得たい
- ・毎月の悩みを解消するノウハウを知りたい

自分の社会貢献力を磨きたい人限定！

読者特典90分の無料オンライン個別相談

通常45,000円のところ、読者のみ初回無料で20名限定で受付中

発達科学の専門家となって 自分にしかできない 子育てと仕事をスタートさせる 個別相談会

「社会貢献力を高める
12の質問ワーク」を
贈ります！

自分の社会貢献力を試し
てみたい方だけに贈る
ワークに答えて、個別
相談へ進みましょう！

パソコン・スマホ・タブレットがあればお家から相談できます

▼お申し込みはこちらから▼

<https://yoshinokayoko.jimdo.com/発達の学びと仕事/>



おわりに

最後に
届けたい
メッセージ

発達障害やグレーゾーンの子育てを
頑張っていらっしゃるお母さんへ！

子育てストレスから解放されたい！
子どもの成長を目の当たりにしたい！
自分にしか出来ない子育てや仕事がしたい！

この願いを叶える方法が**1つだけ**あります。

私の好きな言葉の1つに
アインシュタインのこんな言葉があります。

「**狂気とは即ち、同じことを繰り返し行い、
違う結果を期待すること**」

この言葉は、こう言っています。

同じ方法を繰り返しているのに、
なぜ今までと同じ結果を
期待するのか…？と。



つまり、

「今までと違う結果を望むなら
やり方を変えなさい。」

もしも、今ある現実には満足していない、
あるいは、もっと違う結果を望んでいる
ならば、方法を変えるしかありません。

しかし！

自分1人では、やり方をどう変えればいい
のか分からない。だから今まで通りの自
己流の行動になる。

これが、「よくないとは分かっているけども
現状が変わらない」という状況に陥って
しまう元凶です。



今とは違う結果を望むなら、方法は1つ、
自分の中の常識を変えるしかありません。

自分の常識が書き換わるほどの、新しい
知識と新しい行動を手に入れることをス
タートさせてみてください！

これが最大の効果をもたらします。

本気で「当たり前」を変えたいお母さん
を、発達科学コミュニケーションが応援
します^^

この一冊が、一緒に社会を変えていく人
との出会いに繋がれば最高です。



発達科学ラボ主宰
吉野加容子

著作権について

法的事項: 本教材および収録されているコンテンツは、著作権、知的財産権によって保護されていることはもちろんですが、購入ダウンロードされたコンテンツは、あなたの子育てのために役立てる途に限定して提供しております。

教材に含まれているコンテンツを、一部でも、書面による許可(ライセンス)なく複製、改変するなどして、またあらゆるデータ蓄積手段により複製し、オークションやインターネット上だけでなく、転売、転載、配布等、いかなる手段においても、一般に提供することを禁止します。コンサルタント業引用、転載、教育を希望する場合に別途ライセンス契約が必要となります。

免責事項: 発達科学コミュニケーションの実績の事例を掲載していますが、当然ながらその結果には個人差があります。この小冊子を使った結果に責任を持つことはできません。

Copyright © 2017-. Kayoko Yoshino.
2019年9月発行 著者 吉野加容子

